

5/18 ㈱吉崎工業所より車椅子の寄贈

北見市で管工事業を営む㈱吉崎工業所は、創業90周年を記念して、車椅子と歩行器合わせて14台を町に寄贈しました。贈呈式は、5月18日、役場で行われ、代表取締役会長の徳本章氏と代表取締役社長の三浦樹美雄氏から、井上町長に目録が手渡されました。寄贈された車椅子等は老人ホームや各地区公民館、勝山温泉ゆうゆ等、町内の9施設で利用されます。



5/18 置中修学旅行、東北地方で震災学習

置戸中学校3年生は、伊藤勝校長、工藤翠教諭と一緒に5月18日、井上町長を表敬訪問しました。今年の修学旅行は、東日本大震災の被災地である東北地方を訪れ、震災と復興の状況を学びました。乗り換え時間など過密スケジュールでしたが、生徒たちはスムーズに行動、実りある体験となりました。今後、中学校では、一般の方も参加できる報告会を開催したいとのことでした。



5/19 2氏に厚生労働大臣特別表彰を伝達

民生委員・児童委員として長年地域福祉の向上に尽力した方に贈られる厚生労働大臣特別表彰の伝達式が5月19日、役場で行われました。井上町長から大槻健一郎氏と木村榮氏に表彰状と記念品が手渡されました。大槻氏は町民生委員協議会の幹事、木村氏は副会長や会長を歴任、平成28年11月末まで務めました。木村榮氏は「普段の近所付き合いが地域活動に大切」と話していました。



5/31 公共牧場で放牧はじまる

陸別町との境界に広がる町営釧北牧場では5月31日から放牧が始まり、今年は290頭余りの乳牛・肉用牛が入牧しました。トラックに乗って運ばれてきた牛たちは、耳標番号の確認や体重測定、消毒などを済ませ、牧場へ飛び出していました。広大な牧場へ放された牛たちは、10月下旬まで同牧場でのびのびと飼育され、一回り大きくなって各酪農家のもとへ戻っていきます。

